

入場料

令和五年十一月十二日(日)午後一時始(正午開場)

於 京都観世会館

京都府次世代等古典芸能普及促進公演

第四十七回 テアトル・ノウ 京都公演

實

實盛 味方 玄

盛 遊行上人 宝生 欣哉

從僧 宝生 尚哉

從僧 小林 努

間 所の男 茂山 茂

大鼓 河村 大
小鼓 吉阪 一郎
太鼓 前川 光長
笛 杉 市和

後見 味方 團
青木 道喜
浅井 風矢
大江 広祐
河村 和貴
梅田 嘉宏
分林 道治
武田 邦弘
片山 九郎右衛門
古橋 正邦

休憩

狂言

栗 焼

太郎冠者 茂山 千五郎

主人 茂山 千之丞

後見 茂山 竜正

仕舞

兼 平

片山 九郎右衛門

河村 浩太郎
田茂 井廣道
古橋 正邦
橋本 忠樹

能

巴

里の女 巴御前 味方 梓

旅僧 岡

充

大鼓 河村 凛太郎
小鼓 吉阪 倫平

笛 杉 信太郎

間 所の男 茂山 虎真

後見 大江 広祐
味方 團
青木 真由人
片山 峻佑
河村 浩太郎
河村 和貴
橋本 忠樹
片山 伸吾
味方 玄
田茂 井廣道

附 祝言

終演 午後五時頃

修羅二題

この度は「實盛」と「巴」を上演させていただきます。

「實盛」は平家物語をもとに、また醍醐寺三宝院の僧満済の日記「加賀国篠原に實盛の亡霊が現れ、遊行上人から十念を授かるという噂がある」という記事を受け、世阿弥が能に仕立てました。

かつて合戦のあった篠原での上人の説法。その場へ白昼に現れる實盛の亡霊。老武者のプライドと気骨。

「頼政」「朝長」とともに三修羅といわれる修羅物の難曲です。

「巴」は修羅物で唯一の女武者です。

主君であり、愛する人であった木曾義仲。その最期に、女ゆえに一緒に死ぬことが許されなかったその執心が残り、今もなお主君の死の地、栗津を離れぬ巴の魂。私自身も十八歳のとき初演させていただきました。

片山九郎右衛門師の仕舞は両曲ゆかりの「兼平」をお願いいたしました。なにとぞご高覧賜りますようお願い申し上げます。

テアトル・ノウ主宰 味方 玄

みかた しょうか
味方 玄
観世流能役者



一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。幽雪(九世九郎右衛門)、十世九郎右衛門に師事。一九九二年独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全二十八回)を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇二三年「第四十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇二一年、重要無形文化財(総合)認定。

みかた あずさ
味方 梓
観世流能役者



二〇〇四年十二月生まれ。味方玄の三女。二〇〇八年三月「鞍馬天狗」の花見にて初舞台。「船弁慶」「橋弁慶」「望月」など主な曲目の子方を、「鶴亀」「景清」「白鬚」のツレを勤める。二〇二五年に「経正」にて初シテを勤め、その後「狸々」「土蜘蛛」「菊慈童」「花月」のシテを勤める。二〇二二年「小鍛冶」にて初面。二〇二二年より京都能楽養成会入会。

チケット発売日 9月13日(水) 「能のみかたくらぶ」先行予約あり

京都観世会館案内図

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町44 Tel.075-771-6114



- JR京都駅から
市バス5番、100番で「京都観世会館前」下車(乗車時間約30分)
市地下鉄「烏丸御池」にて地下鉄東西線乗り換え「東山駅」下車(乗車時間約20分)
- 阪急河原町駅から
市バス31番、46番、201番、203番で「東山仁王門」下車(乗車時間約15分)
- 京阪三条駅から
市バス5番、27番で「京都観世会館前」下車(乗車時間約7分)
地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約1分)
- JR二条駅から
地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約8分)
- 山科・醍醐方面から
地下鉄東西線で「東山駅」下車(乗車時間約9〜17分)
○地下鉄東西線「東山駅」から徒歩約5分
○駐車場は当会館東隣に有料駐車場(20台程度)がございます

【指定席】
正面.....8,000円
中正面.....7,000円
脇正面
2階指定.....6,000円

【自由席】
2階自由席.....4,000円
学生席.....2,000円
(2階自由席)

入 場 料

テアトル・ノウ事務局 TEL&FAX 075-213-1774

ホームページからも
お申込みいただけます

<https://theatrenoh.com/>

京都観世会館 TEL 075-771-6114

